

なお、市場も巣ごもり特需の反動で一服状態にあるノンアルコールビールについては、『オールフリー』もコロナ特需の反動で一服状態。ビール風味以外のノンアルが増えていいるのも背景にある。だが、トレンドは依然としてプラス基調にある。『からだを想うオールフリー』に次ぐ機能性表示第2弾として『あしたを想うオールフリー』を上市。同ブランドの更なる浸透と拡大を目指す」などと、ノンアル+αの追求を一段と進めて行く方針を示した。